

令和2年度 品川区
ITスタートアップ支援事業

五反田バレーアクセラレーションプログラム

募 集 要 項

令和2年6月

品川区

「五反田バレーアクセラレーションプログラム」

(実施主旨)

品川区の五反田・大崎エリアはスタートアップ企業が集積していることから「五反田バレー」と呼ばれており、また、五反田バレーのスタートアップ企業が社会課題を解決し、より豊かな未来を創っていくことを目指して、一般社団法人五反田バレーが平成30年に設立されるなど、五反田バレーは区内外から大きな注目を集めているエリアです。

そこで、品川区では、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の認知度アップや地域活力の向上、区内産業全体の活性化を図るため、スタートアップや起業家の事業成長を支援する本プログラムを実施します。

(本プログラムのゴール)

- ◆研修によるスタートアップのスケールに必要な知識・ノウハウの習得
- ◆個別メンタリングによるビジネスプランの強化
- ◆Demo Day 等によるビジネス支援（例：事業会社との連携や、VC からの資金調達、広報マーケティングに関わる機会）

(参加者への特典)

- ◆SHIP（品川産業支援交流施設）のオープンラウンジ無償利用
<https://www.ship-osaki.jp/space/>
 - ◆SHIP でのテストマーケティング・実証実験支援など
※開発した製品・サービスの試験導入のサポート
 - ◆Innovation Space DEJIMA（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社）の事業開発支援プログラムへの招待
<https://dejima.space/>
 - ◆AWS Activate の提供（クレジット、テクニカルサポート、トレーニングなど）
<https://aws.amazon.com/jp/activate/>
 - ◆WeworkJapan 合同会社のトライアルプランご提供（3-Days Trial）
<https://weworkjpn.com/>
 - ◆ソニー株式会社品川本社クリエイティブラウンジの Fab 機材（3D プリンター等）が無料で利用可能
<https://sony-startup-acceleration-program.com/article139.html>
 - ◆SMBC グループのオープンイノベーション拠点 hoops link tokyo でのイベントへの参加及び会員のご紹介
※その他、SMBC グループの VC、日本政策金融公庫（業務提携先）のご紹介
<https://hoops-link-tokyo.com>
 - ◆品川区による登録専門家の派遣（無償）や研究者・士業等の紹介
https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/yushi_sodan/keiei_gijutsuadviserhaken/business/index.html
- ※1年以上区内で活動している事業者様は各種助成金（ソフトウェア開発促進助成、エンジニア確保支援助成）をはじめとした支援メニューを活用頂けます。
<https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/>

(本プログラムの企画・運営に関して)

本プログラムは、品川区と国内最大級のスタートアップコミュニティ※1 を運営する Creww 株式会社 (以下、Creww) が連携して、スタートアップ企業の事業成長支援プログラム「IT スタートアップ支援事業 五反田バレーアクセラレーションプログラム」を令和2年9月から令和3年3月末までを実施します。

Creww は、2012 年の創業以来、スタートアップ企業と事業会社による新規事業創出を目的としたオープンイノベーションプログラム「crew accele (クルーアクセラ)」を約 170 社の事業会社と実施し、約 550 件の協業を実現してきました。新規事業創出を目的としたオープンイノベーションプログラムでは、スタートアップ企業は事業会社の様々なリソース (経営資源) を活用してサービスの成長スピードを加速します。事業会社はスタートアップにリソースを提供することにより、リスク、コスト、スピードを軽減、新規事業創出の足がかりとなります。同社が、これまで取り組んできたスタートアップ企業支援、また、自らがスタートアップとしてスケールに取り組んでおり、その経験とノウハウを生かしたスタートアップ企業の事業成長支援プログラムです。

この度、品川区と Creww が連携してスタートアップ企業や起業家の事業成長を支援することで、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の発展を目指します。

また、Creww のスタートアップ企業への事業成長支援の経験とノウハウに加えて、本プログラムでは、品川区内に立地する SHIP (品川産業支援交流施設) や AWS (アマゾンウェブサービスジャパン株式会社)、Innovation Space DEJIMA (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)、WeWork Japan 合同会社、ソニー株式会社、株式会社三井住友銀行などのスタートアップ企業を支援するパートナー企業等と連携した取り組みも実施していきます。

※1 スタートアップ企業を中心に、投資家やアドバイザーなどのサポーターが参加するコミュニティ

1. 受講対象者

- ◆IT 分野の製品・サービスを提供するシード・アーリーステージ※の事業者および個人事業主
 - ※サービス開始の準備を進めている、もしくはサービス開始後概ね 1～2 年程度で従業員が概ね 10 名以内の企業
 - ※創業後、概ね 5 年以内の事業者とします
 - ※原則として、品川区内に拠点があること、または今後拠点を設ける見込みがあること
 - ※学生の方も参加可能です

以下の場合受講対象外となります

- ※原則として、別事業をお持ちの方による新規事業、既存事業の延長・関連分野への進出、分社化、事業分割、第二創業、事業承継等は対象外になります。
- ※類似のアクセラレータープログラムの支援を受けている方

定員：20 社 (1 社から 2 名参加することも可能です。)

2. プログラムの内容

テーマ	詳細	実施日
Kick-Off イベント	オリエンテーション、講師・受講者との交流。	令和2年9月18日(金) 18:00-21:00
事業の作り方	ビジネスモデル策定までを実体験をもとに重要な要素を解説します。またワークショップでは講師を招きご自身のビジネスモデルを分解し見つめ直す機会を提供します。	令和2年9月30日(水) 18:00-21:00
スタートアップ向けに抑えておきたい 法務・コンプライアンス	スタートアップの時点で把握しておくべき法務・コンプライアンスについて解説いたします。特に、業務委託等の取引を円滑に進めるために必要な契約書のポイントなどを解説。またワークショップ形式で自社のITサービス・事業で抑えておくべきポイントを整理していきます。	令和2年 10月14日(水) 18:00-21:00
メンタリング	受講者のビジネスプランに対して個別にアドバイスします。	令和2年 11月4日(水) 11月11日(水) 11月18日(水) 18:00-21:00
資金調達	資金調達に必要なイロハを実体験をもとに重要な要素を開設します。	令和2年12月2日(水) 17:00-18:30
マーケティング・広報活動	マーケティングからはマーケティングの考え方やローコストで始めるマーケティング施策を解説します。広報からはスタートアップが成長するために自社やサービス・プロダクトを知ってもらうための重要な広報活動として、効果的な情報発信の仕方やプレス資料の作成等を事例と共にご紹介します。	令和2年12月2日(水) 18:30-20:00
事業会社との協業を生かす方法	スタートアップにとって必要なアセットは「人」「金」「チャンス」と言われています。事業会社と手を組み、事業会社のリソースを活用することによって、自社のサービスをスケールさせる「チャンス」となるアクセラレータープログラムの活用術を解説します。	令和2年 12月16日(水) 18:00-21:00
先輩スタートアップとの交流会	品川区登記で軌道に乗っているスタートアップをお呼びし、苦労話やアドバイスなどを伝授。	令和3年1月20日(水) 18:30-20:30
Demo Day	大手企業やVC、企業等に対して事業プレゼンテーションを実施、事業連携、広報を支援。	令和3年3月17日(水)

※会場は SHIP(品川産業支援交流施設) およびパートナー企業の施設を予定しています。

※そのほかに、パートナー企業と連携したセミナー・ワークショップ等のイベントを実施予定です

※不可避な理由以外で欠席した場合は支援を取り消すことがあります

3. プログラムの受講費用

無料

4. 事業の対象期間

令和2年9月～令和3年3月末まで（予定）

※本プログラムの提供は以上の期間となりますが、2年目以降も事業成長のための支援を実施していく予定です

5. 申請手続き

(1) 申請書類

申請期限内に申込フォームからお申込みください。

※必要に応じて追加資料を提出していただくことがあります。

(2) 申請期限および申請方法

申請期限	令和2年7月27日（月）午後5時まで
申請方法	●Web エントリーフォームから申請書をアップロードしてください。
問い合わせ 電話番号	（本プログラム運営事業者） 株式会社キャンパスクリエイト オープンイノベーション推進部 042-490-5728 open-innovation@campuscreate.com

6. 審査・選考の方法

(1) 申請内容に対して、以下の審査基準に基づいて審査を行い、その結果をもとにプログラム受講者を決定します。なお、審査の内容についてのお問い合わせには応じられません。また、審査委員の氏名等は公表しません。

(2) 審査結果はメールで通知します。

<審査基準の視点>

評価項目	評価の視点
事業プランの新規性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて独自性や優位性、新規性が存在するか。
事業プランの市場性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて市場性がどの程度見込めるか。
今後の成長性	●中長期にわたって組織としてどのような成長の戦略を描いているか。
課題の明確性	●組織として現在抱えている、あるいは今後発生しうる事業課題を明確化しているか。
本プログラム受講の 動機・必要性	●本プログラムを受講することでどのようなことを学びたいか、事業に生かしたいか。
外部パートナーとのア ライアンスに向けた計画性	●事業会社とのアライアンスやVCからの資金調達など、どのような計画を描いているか。

7. 受講者の公表

- ・受講者を区ホームページ等で公表します。

8. 事後アンケートの協力

本プログラムが完了したときは、速やかに、プログラムの受講により得られた事項や今後の改善・要望事項に関わるアンケートへの回答にご協力をいただきます。

9. 募集スケジュール概要

募集期間	令和2年6月22日(月)～7月27日(月)
事前相談	募集期間中の午前9時から午後5時までの間(正午から午後1時および土曜・日曜・祝日を除く)なお、事前に電話で予約をお願いします。
書面・面接審査	令和2年8月 ※申込者には8月下旬にメールにて結果をお知らせする予定です
プログラム開始	令和2年9月

10. その他の注意事項

- ①事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で応募ください。
- ②応募にあたってご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、品川区および運営受託事業者である株式会社キャンパスクリエイト、各審査員に共有します。また、本プログラムの運営協力者に対してプログラム開始の支援に際し、必要な範囲で共有・利用されます。
- ③提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- ④審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合は、本プログラムへの参加資格を失うものとします。なお、採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合等には、参加決定を取り消したり、途中で辞退していただく場合があります。

11. お問い合わせ

【本プログラム運営委託事業者】

※申請内容に関するお問い合わせ先になります。

株式会社キャンパスクリエイト オープンイノベーション推進部

042-490-5728 open-innovation@campuscreate.com

【品川区担当部署】

品川区地域振興部商業・ものづくり課創業支援担当

住所：〒141-0033 品川区西品川1-28-3

電話：03-5498-6333 (直通)

FAX：03-5498-6338